

子どもワークショップ 報告書

平成27年3月

目 次

1	子どもワークショップについて・・・・・・・・・・・・・・・・	1
	（１）開催概要について・・・・・・・・・・・・・・・・	1
	（２）実施結果について・・・・・・・・・・・・・・・・	9

1 子どもワークショップについて

(1) 開催概要について

■開催趣旨

平塚市の将来を担う子どもたち（中学生）から、今後のまちづくりに対する意見や考え方を聞き、「（仮称）次期平塚市総合計画」の策定における参考資料とする。

また、限られた予算の中で、市として「やるべきこと」、「やらなくていいこと」、また市民として「やるべきこと」などについて、グループワークを通じて、その考え方について学ぶ。

■開催日時、場所

日時：平成 26 年 11 月 15 日（土） 10 時～12 時

場所：平塚市青少年会館 集会室

■参加者

市内中学校に在籍する中学生 17 名（中学 1 年・14 名、中学 2 年・3 名）

■ワークショップの実施内容

【講義】

平塚市の人口の推移（今後の予測も含む）及び税金の使われ方について、資料（別紙 1、2）に基づき情報提供を行う。

【個人ワーク】

「ワークシートその①（別紙 3）」及び「ワークシートその②（別紙 4）」をもとに、「あなたが市長さんだったらどうしますか？」という設定で、限られた予算の中で市民からのお願いに対する市の対応について考える。

1 回目は、「市民からのお願い」について、その要望内容だけから「実現させたいこと、実現させた方がいいと思うこと。」について判断する。

2 回目は、「市民からのお願い」に対して使える予算を踏まえて、それぞれのお願いを実現するための事業費、必要性や効果などを考慮し、「実現させたいこと、実現させた方がいいと思うこと。」について判断する。

【グループワーク】

個人ワークでの判断結果について、それぞれのグループ内（3 グループ）で発表を行う。

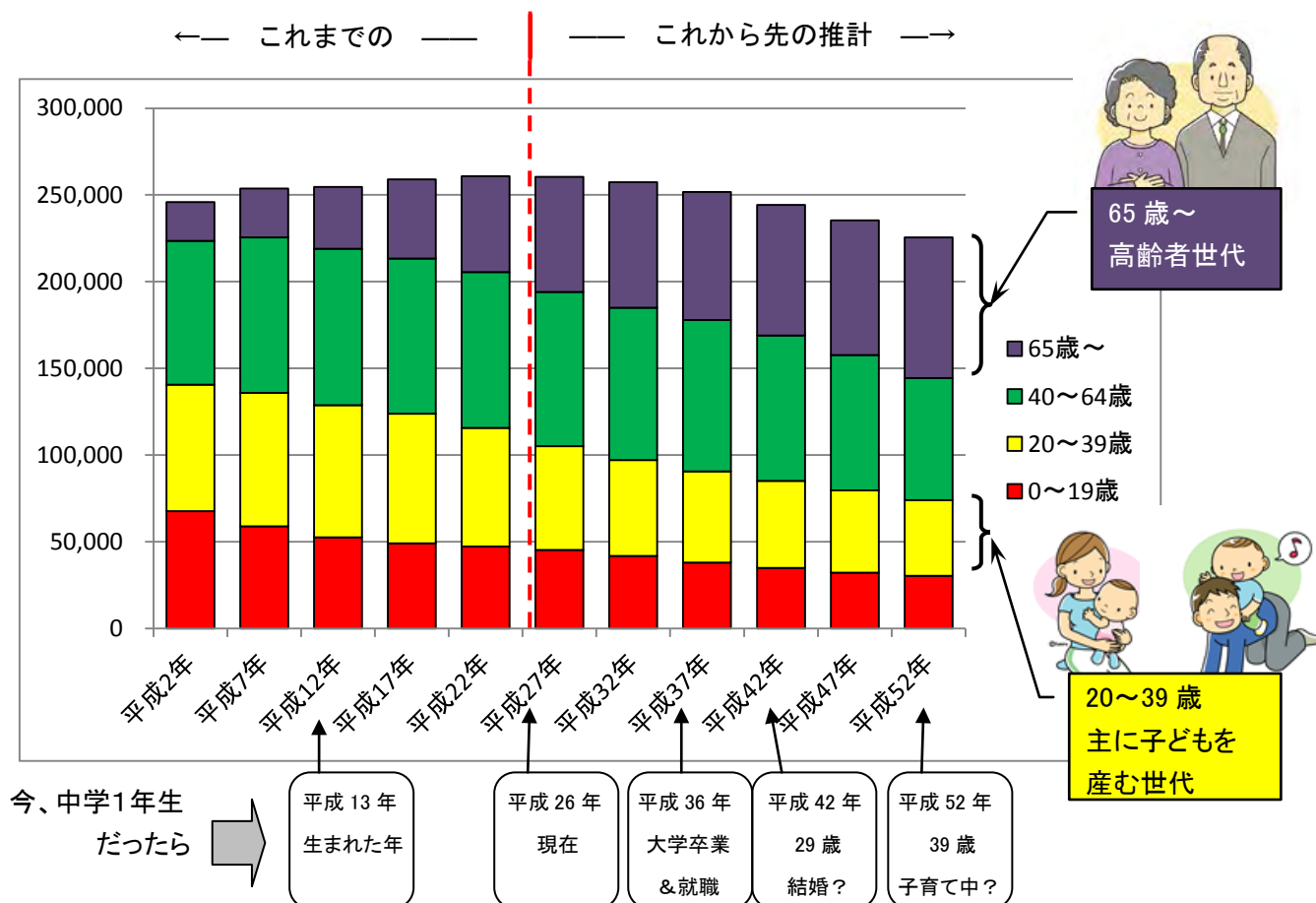
その後、個人の発表内容をもとに、各グループ内で意見交換をしながら、市の対応について、各グループで検討を行う。

【成果発表・意見の共有】

グループごとに、みんなで話し合った内容を発表し、参加者で意見や考え方の共有を図る。

このページは白紙です

平塚市の人口はどうなるのかな？



上のグラフから、どのようなことが分かるかな？

○ 紫色の部分・・・65歳以上の高齢者

- ・ 平成47年になると、『人口の約3人に1人は高齢者』になるようだ
(参考：現在は、『約4人に1人が高齢者』)
- ・ 平成22年と平成52年(現在から26年後)を比べると、
高齢者は約1.5倍になるようだ



考えてみよう！ 高齢者が増えると。。

○ 黄色の部分・・・20～39歳の主に子どもを産む世代

- ・ 子どもを産む女性の人口が減っていくと、生まれる子どもの数も減るだろう
すると、子ども全体の人口(赤色の部分)も減っていく



考えてみよう！ 子どもが減ると。。

○ 黄色と緑色を合計した部分・・・20～64歳の働く世代

- ・ 平成22年と平成52年(現在から26年後)を比べると、
働く人の人口は約4分の3になってしまうようだ



考えてみよう！ 働く人が減ると。。

平塚市の税金はどのようなになっているの？

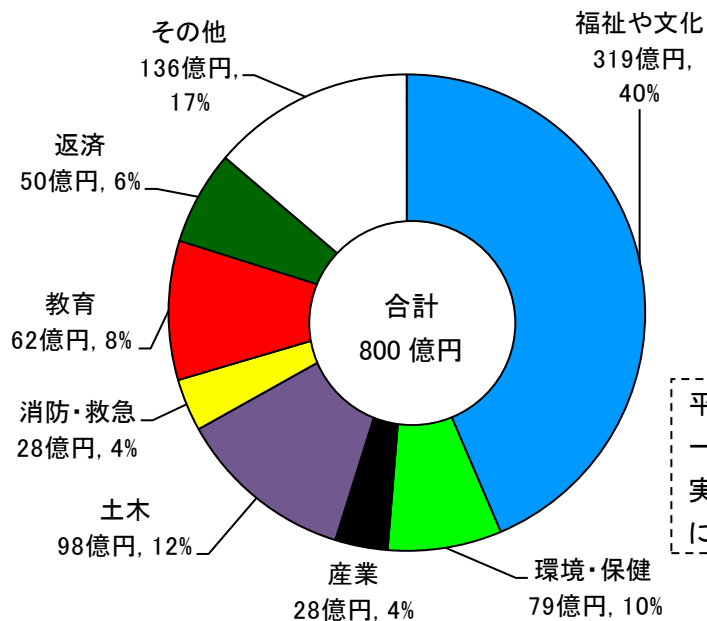
■収入は？

収入源には、

- ・税金
- ・施設などの使用料
や証明書の手数料
- ・国や県から
- ・貯金から
- ・市債（借入金）

などがあります。

■支出は？



平成25年度
一般会計の
実績を参考
に作成

順位	項目	主な使いみち
1位	福祉や文化	(主に福祉のために使われます) お年寄り、障がいのある人、収入の少ない人などが安心して生活できるように助けます 保育所や学童保育、青少年の育成、文化活動の支援 など
2位	土木	道路や橋、下水道の施設、公園（総合公園、地域の公園）を造ったり、直したりします
3位	環境・保健	ごみの処理（燃やす、埋める）、ごみを処理する施設 石油以外のエネルギーの利用を広める（太陽光パネルなど） 予防接種、赤ちゃんや子どもの健康診断、大人のがん検診 平塚市民病院への補助
4位	教育	小学校、中学校で子どもたちが勉強などをするために必要なものを買ったり、校舎を直したりします 公民館やスポーツ施設（体育館、競技場）、図書館、博物館、美術館
5位	返済	過去に道路や橋、公園、建物（施設）を造るなど、たくさんのお金が必要なことをするために借りたお金を返します
6位	消防・救急	火事や救急活動に必要なものを買ったり、 消防署の建物を整備します
7位	産業	平塚市にある農業、商業、工業、水産業、観光で働く人たちと協力して、 産業が盛んになるようにします 七夕まつりや花火大会などを開きます
—	その他	市議会の運営、防犯や防災対策、避難所の備蓄品を買う、選挙の実施 市役所で使うコンピュータシステム、新しい市役所の建設

あなたが市長さんだったら どうしますか？

その 1

ある日のやりとり・・・

（市長）いろいろなところへ行って市民のみなさんと話をしているんだ。
がんばっている人たちがたくさんいるんだけど、同時に市役所でしてもらいたい
ことをお願いされるんだ。（お願いされたことは下の表）



市長



男性職員

（職員）いろいろな希望が出されていますね。

（市長）市民のみなさんに喜んでもらいたいんだ。



市長



女性職員

（職員）市民のみなさんにとって、安心して住めるような平塚にしたい
ですね。



男性職員

（職員）あなたが市長さんだったらどうしますか？
市長として実現させたいこと、実現させた方が良くと思う
お願いのNo.に、直感で“○”をつけてみてください。
いくつ“○”をつけてもいいよ。
もし、やらなくていいものがあったら、“×”をつけてね。

市民からのお願い

NO.	市民	お願いの内容
1	お年寄り	いつまでも健康でいたい。仲の良い人といっしょに行けるスポーツ施設を近くにつくって欲しい。
2	2人の子を持つお母さん	もうひとり子どもが欲しいけれど、お金がかかって大変。おむつを無料でくれるとうれしいわ。
3	赤ちゃんがいるお母さん	小さい子どもがいると働きにくい。家の近くに保育所があると助かります！
4	仕事をしているお父さん	朝、橋のところで渋滞して時間がかかる。新しい橋を増やして欲しい！
5	小学生の男の子	マンガが好きなんだけど、買うためのおこづかいが足りないんだ。図書館にマンガがたくさんあればみんなで読めるし、良いと思う。
6	レストランの経営者	平塚市の観光スポットや景色のきれいな所を紹介するCMをつくって、テレビで放送すれば、たくさんの人が平塚にきてくれてまちがにぎわうと思う。
7	一人で暮らすお年寄り	歳をとってきたので一人で生活するのが心配。安心して生活ができる老人ホームをつくって！
8	帰宅する時間が遅い女性	夜の帰り道が暗くて怖い。道路に明るい照明を増やして欲しい！
9	災害が起きた時の食料のことを心配している人	大きな地震が起きて体育館に避難した時、地域の人たちが食べるための食料を十分に用意しておいて欲しい。
10	市役所に来た人	市役所の最上階にレストランがあれば、富士山を見ながら食事ができる。平塚でとれる野菜を使えば農家の人も喜ぶと思う。
11	中学生の女の子	子どもたちに声をかける怪しい人が出て、親が心配している。だれかに見回りして欲しいな。

※この資料は子どもワークショップのためのオリジナルなものです

その2



女性職員

(職員) 市長、全ての願いを実現することができれば良いかもしれませんが、この他にも、学校の校舎や道路を直すこと、福祉のことなど、ふだんからしなければいけないこともあります。



男性職員

(職員) 来年度の収入のうち、自由に使えるお金は、8億円です。

(市長) 困ったなあ。
願いをできるだけ多く実現させる方法はないのかなあ。



市長



女性職員

(職員) 税金として、みなさんからもう少し多くお金をいただく方法もありますが、生活が苦しくなるので困るという話も聞きます。
他には、お金を借りてきて増やす方法もありますが、今の子どもたちが大人になった時、せっかくの税金の多くを、過去に借りたお金を返すことに使うようになってしまう。

(市長) そうだね。よく考えてみたいから、願いを実現するために必要なお金や、願いを実現することで、まちやみんなのくらしがどう良くなるかを資料にまとめて。

～後日～

(職員) 市長、資料にまとめました。



男性職員

(市長) なるほど。
ところで将来大人になる、今の子どもたちはどう考えているのかなあ。使うお金や効果のこと考えて、実現させたい願いの番号に“○”をつけてね。
もし、迷ったものがあったら“△”を、もう一度考えてもやらなくても良いものには“×”をつけてね。



市長

判断するための資料

NO.	市民	効果（ひとやまちがどう良くなるのかな？） あなたはと思いますか？	必要なお金
1	スポーツ施設をつくる	元気なお年寄りが増える。人と人との交流が広がる。	2 億円
2	赤ちゃんを育てる市民にオムツをあげる	オムツを買う分のお金を節約できるので、もう一人子どもを産んでもいいかなと思う市民が増える。	1 億円
3	保育所をつくる	子どもがいても働けるようになり、生活が安定したり、やりたいことが実現できるようになる。	3 億円
4	川に新しい橋をつくる	働く場所へ早く着くようになり、朝の時間にゆとりが生まれる。	4 億円
5	マンガを買って図書館で貸し出す	おこづかいで買わなくても、たくさんのマンガを読むことができる。	1 億円
6	観光 CM を作ってテレビで放送する	平塚市に多くの人が来るようになり、お店でたくさん買い物をしてくれるようになる。	1 億円
7	老人ホームをつくる	希望するひとが老人ホームに入れるようになり、家族の負担も軽くなる。	3 億円
8	道路に照明を増やす	夜の道が明るくなり、帰り道の不安がなくなる。	2 億円
9	避難場所で保管するための食料を買う	地震が起きても食べ物のことを心配しなくてもすむ。	1 億円
10	市役所に展望レストランをつくる	平塚市内に好きな場所が1つ増える。	2 億円
11	たくさんの人をやって、地域を見回る	親が安心して学校に通わせることができる。	2 億円
あなたが○をつけたものを実現するために必要なお金の合計は？ →			億円

※この資料は子どもワークショップのためのオリジナルなものです

あなたが市長さんだったらどうしますか？

NO.	市民のお願い	必要な お金	名前	名前	名前	名前	名前	名前	NO.	みんなで 考えてみたら	理由
1	スポーツ施設をつくる	2 億円							1		
2	赤ちゃんを育てる市民にオムツをあげる	1 億円							2		
3	保育所をつくる	3 億円							3		
4	川に新しい橋をつくる	4 億円							4		
5	マンガを買って図書館で貸し出す	1 億円							5		
6	観光CMを作ってテレビで放送する	1 億円							6		
7	老人ホームをつくる	3 億円							7		
8	道路に照明を増やす	2 億円							8		
9	避難場所で保管するための食料を買う	1 億円							9		
10	市役所に展望レストランをつくる	2 億円							10		
11	たくさんの人をやって、地域を見回る	2 億円							11		
全てを実現させるために必要なお金		22 億円									

使えるお金は8億円です。
大切なお金を何に使いますか？



～あなたが市長さんなら～ ワークショップに参加した感想

今日はワークショップに参加してくれてありがとう。
参加した感想を書いてくださいね。



平塚市の人口のことや、税金の話を聴いて、印象に残ったこと、分かったことは何ですか？

グループワークで学んだことや発見したことはありますか？ それはどのようなことですか？

もし、あなたが市長さんだったら、平塚市をどのようなまちにしたいと思いますか？

ご協力ありがとうございました。

2014年11月15日(土) 平塚市役所 企画政策課

(2) 実施結果について

■グループワークにおける検討結果について

各グループでの検討結果については、別紙5のとおり。

■グループワークでの子どもたちの主な意見について

- ・ 予算は、すべて使わなくても良い。将来世代のために、貯金をする。
⇒今後、必要なことに対して備えておく。
- ・ 市民からの全ての要望は行わなくても良い。
⇒何でもやるのではなく、市民のために考えてやる必要がある。
同じような施設は、必要がない。
- ・ 余裕があれば、借金返済に充てて、将来の負担を少なくする。
- ・ 無駄なこと、不必要なことに予算は使わなくても良い。
- ・ 災害に対する備えは必要。
- ・ すべてのことを市でやる必要はない。
⇒地域でできることは地域の人たちで行うことが大事。(高齢者の見守りなど)

■子どもワークショップに参加した感想について

参加した中学生たちの感想は、別紙6のとおり。

■当日の様子



子どもワークショップの説明



グループワークの様子



グループワーク発表後の様子

このページは白紙です

あなたが市長さんだったらどうしますか？

使えるお金は8億円です！

A班

NO.	市民のお願い	必要な お金	個人ワーク										みんなで 考えてみたら	主な理由	
			Aさん		Bさん		Cさん		Dさん		Eさん				
			一回目	二回目	一回目	二回目	一回目	二回目	一回目	二回目	一回目	二回目			
1	スポーツ施設をつくる	2 億円	○	△	○	△	○	○	○	○	○	○	×		
2	赤ちゃんを育てる市民にオムツをあげる	1 億円	×	△	○	△	×	×	×	○	×	△	×		
3	保育所をつくる	3 億円	○	○	○	○	△	○	○	○	△	○	○		
4	川に新しい橋をつくる	4 億円	×	×	×	×	△	×	×	○	○	×	×		
5	マンガを買って図書館で貸し出す	1 億円	○	△	×	×	×	×	○	×	×	△	×		
6	観光CM を作ってテレビで放送する	1 億円	×	△	×	×	○	△	○	△	○	△	×		
7	老人ホームをつくる	3 億円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
8	道路に照明を増やす	2 億円	○	○	○	△	○	○	×	△	○	△	○		
9	避難場所で保管するための食料を買う	1 億円	○	△	○	○	○	○	○	△	○	△	×		
10	市役所に展望レストランをつくる	2 億円	×	×	×	×	○	△	○	×	○	△	×		
11	たくさんの人をやって、地域を見回る	2 億円	○	×	○	○	○	△	○	○	○	△	×		
全てを実現させるために必要なお金		22 億円											凡例 ○：ぜひ、やりたいもの △：判断にまよったもの ×：やらなくていいもの		

あなたが市長さんだったらどうしますか？

使えるお金は8億円です！

B班

NO.	市民のお願い	必要な お金	個人ワーク										みんなで 考えてみたら	主な理由	
			Aさん		Bさん		Cさん		Dさん		Eさん				
			一回目	二回目	一回目	二回目	一回目	二回目	一回目	二回目	一回目	二回目			
1	スポーツ施設をつくる	2 億円	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	△	・ 総合体育館があるから、同じような施設は造らなくていい	
2	赤ちゃんを育てる市民にオムツをあげる	1 億円	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	・ オムツはいらない（あげなくていい）と思う。	
3	保育所をつくる	3 億円	○	×	○	×	○	×	○	○	○	○	△	・ 子どもが少なくなるから、保育園は要らない	
4	川に新しい橋をつくる	4 億円	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×		
5	マンガを買って図書館で貸し出す	1 億円	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	・ マンガは要らない ・ 不要なことは要らない	
6	観光CM を作ってテレビで放送する	1 億円	×	×	×	×	○	×	○	○	○	○	△	・ CMで観光客が来てもらって、何か買ってもらうことがいい。 ・ ゆるきゃらを作る	
7	老人ホームをつくる	3 億円	○	×	○	×	○	○	○	×	○	×	△	・ お金を残して、老人ホームを造る。	
8	道路に照明を増やす	2 億円	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	・ 昼間でも不審者は出るので、明るくした方がいい	
9	避難場所で保管するための食料を買う	1 億円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・ 避難場所の食料は必要。	
10	市役所に展望レストランをつくる	2 億円	×	×	×	×	×	×	○	×	○	×	×	・ 市役所にレストランは要らない	
11	たくさんの人をやって、地域を見回る	2 億円	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	・ 見守りは、警察にお願いする ・ 市でやらなくてもいい。地域でやればいい。	
全てを実現させるために必要なお金		22 億円											凡例 ○：ぜひ、やりたいもの △：判断にまよったもの ×：やらなくていいもの		

あなたが市長さんだったらどうしますか？

使えるお金は8億円です！

C班

NO.	市民のお願い	必要な お金	個人ワーク										みんなで 考えてみたら	主な理由	
			Aさん		Bさん		Cさん		Dさん		Eさん				
			一回目	二回目	一回目	二回目	一回目	二回目	一回目	二回目	一回目	二回目			
1	スポーツ施設をつくる	2 億円	○	○	×	×	×	×	○	×	○	○	△	・異世代の交流の場にもなるためあった方がいい ・施設がなくてもウォーキングなどをすればいい	
2	赤ちゃんを育てる市民にオムツをあげる	1 億円	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	△	・母親が大変と聞くので、少しでも足しになればいい ・粉ミルクが高い。おむつだけもらっても意味がない	
3	保育所をつくる	3 億円	×	△	○	○	○	○	○	△	×	×	△	・整備にお金がかかる。幼稚園と一緒にすればいい。 ・地域で見ることができれば要らないのではないかな	
4	川に新しい橋をつくる	4 億円	×	△	×	×	×	×	×	×	×	×	△	・移動手段を変更すればいい ・早めに家を出ればいい。運動にもなる	
5	マンガを買って図書館で貸し出す	1 億円	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	・個人で買えばいい ・リサイクルショップを利用すればいい	
6	観光CMを作ってテレビで放送する	1 億円	○	○	×	×	○	○	○	○	○	△	○	・たくさんの観光客が来ると、お店が儲かる ・まちに魅力がなければ、意味がない	
7	老人ホームをつくる	3 億円	○	△	○	○	○	△	○	○	○	○	○	・高齢者が多くなっている所以需要 ・子どもが来れば、ふれあいの機会になっていい	
8	道路に照明を増やす	2 億円	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	・まちが明るくなると、にぎわいにもつながる ・安心が一番大事である	
9	避難場所で保管するための食料を買う	1 億円	○	△	○	×	○	○	○	○	○	○	○	・あれば安心だから欲しい ・自分で買えばいい	
10	市役所に展望レストランをつくる	2 億円	○	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×	・富士山は、他の場所でも見ることができる ・職員に遠慮して、市民が利用しなさそう	
11	たくさんの人をやって、地域を見回る	2 億円	○	△	○	×	○	○	○	×	○	△	×	・見て回るのに労力が必要で、見切れなさそう ・地域ごとにやればいい	
全てを実現させるために必要なお金		22 億円											凡例 ○：ぜひ、やりたいもの △：判断にまよったもの ×：やらなくていいもの		

このページは白紙です

～ あなたが市長さんなら ～ 子どもワークショップに参加した感想

平成26年11月15日(土)

- 1 平塚市の人口のことや、税金の話を聞いて、印象に残ったこと、分かったことはなんですか？
- 2 グループワークで学んだことや発見したことはありますか？それはどのようなことですか？
- 3 もし、あなたが市長さんだったら、平塚市をどのようなまちにしたいと思いますか？

質問No.	分かったこと・感じたこと		
1	人口はどんどん減っていると思った。今、増税の話がニュースでやっていて、増税なんてして良いと思っていましたが、お年寄りの、みんなのためと思ったらよいのかな、と思いました。	中学生	女
1	税金がどのようなものにつかわれているのかが分かった。	中学生	女
1	税金が一番多く使われているのは教育だと思っていたが、福祉と文化が一番多かったのでビックリした。	中学生	女
1	わざわざ税金を使わなくても、いろいろと工夫すればみんなが快適に暮らせるまちになることが分かった。	中学生	女
1	以前、高齢者が増えていることは聞いていたけれど、こんなに増えているとは思いませんでした。	中学生	女
1	高齢者が増えていき、若い人が減っていくと、これからも連鎖してしまうと思いました。	中学生	男
1	社会福祉や文化に800億円中の40%も税金が使われていることにびっくりしました。	中学生	男
1	予算の中でやれることは少ないということが分かりました。これから人口が減っていく中で、どんなことをしたら良いのか、どういう介護をしたら老人は喜んでくれるか、そういったことを考える必要のあることが感じられました。	中学生	男
1	いつも払っている税金の使い道が分かった。市を良くするためにはたくさんのお金が必要だと分かった。	中学生	女
1	日本はもちろん、平塚の人口も減っていつてしまうことが予測されていることは初めて知った。	中学生	女
1	私たちが出している税金の使い道では、福祉や文化、環境といったみんなが暮らしやすいまちを目指して使っていることを知り、安心し、うれしかった。	中学生	女
1	借金返済のためのお金が意外と多かった。	中学生	
1	他の人の意見を聞いて、「これいいな。」、「あーそう思う」などと共感できることがあった。	中学生	女
1	全国的に少子高齢化が進んでいるけれど、人口も減っていることに驚きました。お金の使い方も知らなかったので、福祉のために40%も使っているなんて印象的でした。	中学生	女
1	今、必要なことはたくさんあるけれど、考えれば考えるほどたくさんの意見が出てきて、税金を使うことは大切な問題なんだと思いました。	中学生	女
1	人口が減少していくことや税金は特別なことではなく、案外身近なことにたくさん使われていることが分かった。	中学生	女

～ あなたが市長さんなら ～ 子どもワークショップに参加した感想

平成26年11月15日(土)

- 1 平塚市の人口のことや、税金の話を聞いて、印象に残ったこと、分かったことはなんですか？
- 2 グループワークで学んだことや発見したことはありますか？それはどのようなことですか？
- 3 もし、あなたが市長さんだったら、平塚市をどのようなまちにしたいと思いますか？

質問No.	分かったこと・感じたこと		
2	時間がたつに連れて子供を産む人が減り、お年寄りが増えて働ける人も限られて苦しくなると思う。けれど、私は福祉関係の仕事に就いて、お年寄りとかかわっていきたいと思った。	中学生	女
2	税金を使ってやった方が良く思っていたものでも、違う方法があれば税金を使ってやらなくて済むということを学んだ。ほかの方法があるのではないかと考えることは難しいけれど、考えなければ、どんどん税金を使ってしまうのだと思った。	中学生	女
2	一人一人の気持ち(願い)を大切にすること。でも、全部に税金を使うのではなく、別の方法でも願いをかなえることはできる。	中学生	女
2	みんなで話し合ったことで、みんなのことを知ることができたので良かったです。	中学生	女
2	あまり平塚市のことを考えたことがなかったので、今日は平塚市のことがしつかりとわかりました。	中学生	女
2	市民の要望に対してどうするかを決める市長さんは大変だと思いました。できるだけやることを絞ったつもりでも、使えるお金に限りがあるで悩みました。	中学生	男
2	班の考え方が予想よりも大人だったのには偉いと思いました。僕も多くを学ぶことができました。	中学生	男
2	一人の意見では気が付かなかったこと。それが、みんなの意見を聞いて「そういうことにもなるのか」と気づけました。みんなは、自分では考えられなかったことをたくさん出してくれました。	中学生	男
2	決められた予算の使い方は、人の見方によって変わるものなんだと分かった。	中学生	女
2	みんなの意見を聞いて、もっと良い方法が見つかったり、話し合っ出て新しい意見を発見できたりすること。	中学生	女
2	限られたお金で判断することは難しかったけれど、みんなの意見を聞いてから考え方が変わった。安全面を考える人、暮らしやすさを考える人、普通な生活を好む人などがいたが、それぞれ興味深い意見で面白かった。	中学生	女
2	私たちは、色々やってほしいことがあるのに、実現するのが大変なんだと思った。	中学生	女
2	みんな積極的で意見を一つにまとめることはできなかったけれど、いろいろなことを教えてもらえました。	中学生	女
2	意見を出し合うこと、真剣に考えることが大切だと思いました。	中学生	女
2	いろいろな意見を聞くことができました	中学生	女

～ あなたが市長さんなら ～ 子どもワークショップに参加した感想

平成26年11月15日(土)

- 1 平塚市の人口のことや、税金の話を聞いて、印象に残ったこと、分かったことはなんですか？
- 2 グループワークで学んだことや発見したことはありますか？それはどのようなことですか？
- 3 もし、あなたが市長さんだったら、平塚市をどのようなまちにしたいと思いますか？

質問No.	分かったこと・感じたこと		
3	平和で健康なまちにしたい	中学生	男
3	お年寄りも小さい子もみんなが元気で笑顔あふれるまちにしたいです。それぞれの地区でレクリエーション大会などもやっているの、いろいろな人に参加してもらえるようにしたいと思います。	中学生	女
3	個人的にですが、おじいちゃんおばあちゃんとウォーキングをしようと思いました。	中学生	女
3	自然が増えるまちにしたい。	中学生	女
3	お年寄りがいつまでも元気でいられるまちにしたい。	中学生	女
3	笑顔が絶えず、みんなが楽しく快適に暮らせるまちをつくる。	中学生	女
3	みんなが過ごしやすいまちにしたい。	中学生	女
3	これから子どもがいっぱい増えて大人が楽に働けると良いと思いました。	中学生	女
3	安全第一の市にしたい。	中学生	男
3	やさしさや思いやりなどを中心としてイルミネーションなどが多くある平塚市にしたい。	中学生	男
3	子どもからお年寄りまで、楽しく生活できて障がいのないまちにしたい。	中学生	男
3	とにかく平凡でも安心で安全なまちなら良いと思う。	中学生	女
3	市民のことを一番に優先する優しいまち。お年寄り、子どもやその親が過ごしやすい環境をつくり、潤ったまち。	中学生	女
3	みんなが暮らしやすくて安全なまちにしたい。人口を増やすため、保育園や老人ホームを造るような、みんなのためのまちをつくりたい。	中学生	女
3	安心安全なまちにしたい。	中学生	女
3	みんなで仲良く暮らせるようになりたい。	中学生	女
3	人と人とのふれあいを大切にした積極的なまちにしたい。	中学生	女
3	犯罪が少なく、まちが赤ちゃんから高齢者まで暮らしやすいまちにしたい。	中学生	女
3	健康で子どもが住みやすいまちにしたい。	中学生	女